

# ひがしそのぎ

HIGASHISONOGI

平成23年

10 OCTOBER  
NO.529



秋の全国交通安全運動実施!!

～白バイにワクワク～  
実施期間中、交通安全啓発に取り組みました。



# 平成 22 年度の決算報告！！

町の財政が、どのように運営されたか平成 22 年度の決算についてお知らせします。

## 民生費

- 老人ホーム（ひさご荘）運営分担金
- 障害福祉費（生活介護・就労継続支援など）
- 山田保育園・千綿保育園 運営費
- ひまわり保育園・すみれえん 運営費
- 兄弟姉妹通園で第2子以降の保育料を1/2補助
- 児童手当・子ども手当
- 認可保育所（山田保育園）整備事業補助金



▲山田保育園（全景）完成写真

## 土木費

- 町道大音琴1号線改良工事
- 町道石場線改良工事
- 町道補修工事  
(坂本中尾線側溝改良工事 他)
- 防衛施設周辺整備
- 町営住宅管理
- 彼杵港管理



▲防衛施設周辺整備（平似田太ノ浦線道路改良工事）  
～ H24.2 月末完成予定 ※写真は龍頭泉橋付近

## 農林水産業費

- 防霜ファン 66 基設置
- イノシシ電気柵設置（12 地区）
- ワイヤーメッシュ防護柵 L=18,500 m 設置
- イノシシ捕獲に対する補助（1,257 頭）
- 大村東彼杵広域農道整備事業
- 林道大音琴線舗装工事
- 広域林道虚空蔵線ガードレール設置工事

## 教育費

- 教育センター分室 2 階改修工事
- 耐震補強工事  
千綿小学校・千綿中学校 校舎  
大楠小学校・音琴小学校 体育館
- 文化ホール事業  
乙武洋国氏講演会・笑福亭仁鶴講演会  
早乙女太一特別公演 など

## 総務費・消防費・議会費

- 直営林（中岳郷）搬出間伐業務委託
- 燕みどり集会施設雨漏改修工事
- 電算システム機器リース
- 町営バス運行管理委託
- バス待合所設置工事  
(大楠小学校・千綿中学校下バス待合所)
- 参議院議員選挙通常選挙費

## 衛生費

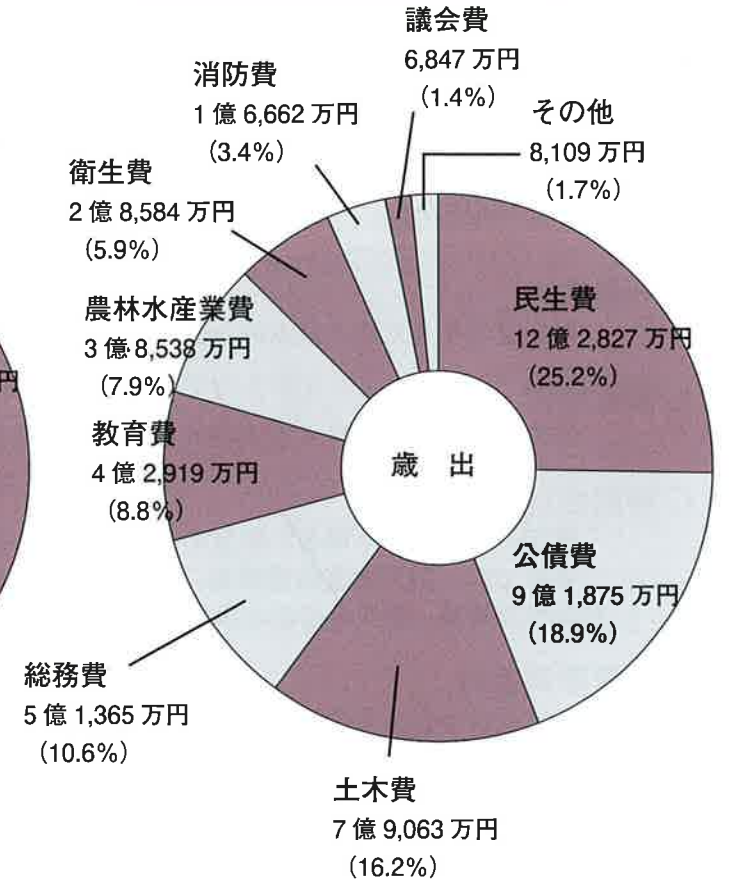
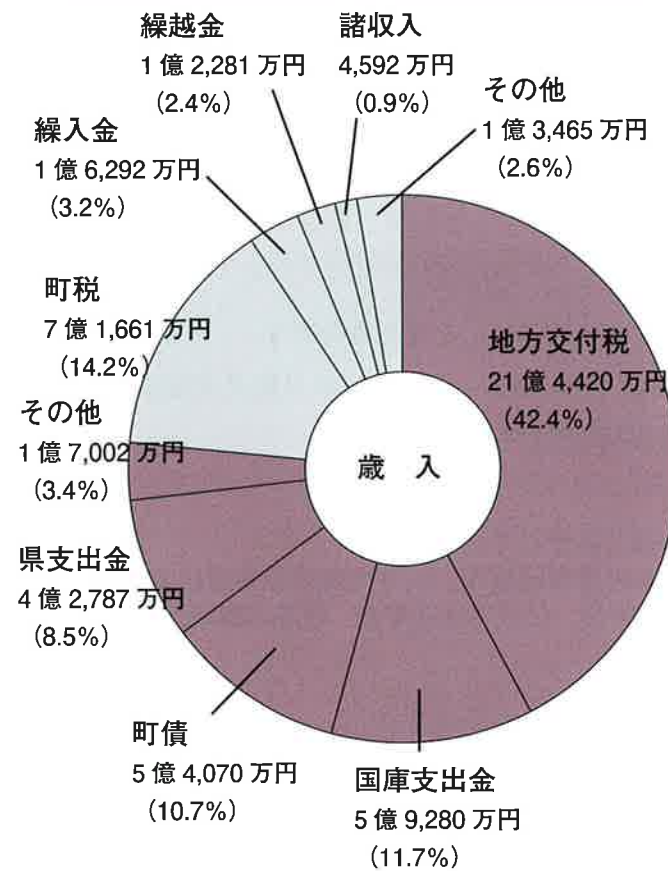
- 予防接種  
(インフルエンザ・三種混合・日本脳炎など)
- 健康診査  
(骨粗鬆症・C型B型肝炎・歯周病など)
- がん検診  
(胃がん・大腸がん・肺がん・乳がんなど)
- 合併処理浄化槽設置整備

※平成 22 年度の主な事業をあげています。

## 歳入歳出決算 款別構成グラフ

一般会計 歳入 50 億 5,850 万円

一般会計 歳出 48 億 6,789 万円



■ 依存財源：国や県の決定に基づき収入されるもの  
□ 自主財源：自主的に収入できるもの

## 平成 22 年度 会計別決算額

	歳入	(対前年度比率)	歳出	(対前年度比率)
一般会計 (A)	50 億 5,850 万円	△ 0.4%	48 億 6,789 万円	△ 1.8%
特別会計 (B)	27 億 7,125 万円	△ 3.7%	26 億 6,532 万円	△ 3.3%
内訳	国民健康保険事業	10 億 8,576 万円	10 億 6,267 万円	△ 2.9%
	介護保険事業	7 億 9,194 万円	7 億 8,057 万円	4.9%
	公共下水道事業	4 億 2,411 万円	4 億 2,378 万円	8.6%
	簡易水道事業	2 億 8,817 万円	2 億 5,376 万円	0.7%
	その他	1 億 8,127 万円	1 億 4,454 万円	△ 47.7%
合計 (A) + (B)	78 億 2,975 億円	△ 1.6%	75 億 3,321 万円	△ 2.3%

※特別会計とは？

国民健康保険事業など、ある特定の事業を行うために、特定の歳入、歳出を一般会計と区分して経理するために設けられた会計をいいます。



# 平成22年度決算に基づく 「まちの財政の通信簿」

東彼杵町の平成22年度決算に基づく財政成績はどうだったか、見てみましょう！

まずは用語の説明から

## ○一般会計

町を運営するための基本的な経費を計上し、町の会計の中心となるものです。

## ○普通会計

本町では「一般会計 + 公共用地等取得造成事業特別会計」をいいます。

## ○特別会計

特定の事業を行う場合に特定の歳入歳出を一般と区分して行う会計

本町では、国民健康保健事業、老人保健事業、介護保険事業、公共用地等取得造成事業、簡易水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、公共下水道事業、後期高齢者医療の9つ。

## ○公営事業会計

特別会計から公共用地等取得造成事業特別会計を引いたものです。

## ○地方公営企業会計

本町では、簡易水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、公共下水道事業の4つ。

## ○一部事務組合・広域連合

本町では、東彼地区保健福祉組合、長崎県市町村総合事務組合、長崎県後期高齢者医療広域連合が該当します。

## ○第3セクター等

本町では、長崎県林業公社と長崎県信用保証協会が該当します。

皆さんは、最近、どここの自治体が破綻したとか、破綻寸前だとかいうニュースを耳にすることはありませんか？例えば、破綻してしまった夕張市や、財政状況が非常に厳しいことが判明した関西圏の一部の自治体も、実際は対外的には財政が悪化していることが表面化しない、悪く言えば、隠していたために、永年積み重ねてきた厳しい財政状況が明るみになった途端、そこに住む住民の方々が、サービスの低下や負担の増大により、大変な混乱・不安に陥っている例が見受けられます。

通信簿の成績が悪ければ、「財政健全化法」という法律によりその成績によってそれぞれイエローカード（財政破たん一步手前）、レッドカード（財政破たん）が突きつけられ、町民のみならず非常に不自由な思いをしたり、町民サービスの低下、負担の増などを強いられることとなります。

イエローカード（財政破たん一步手前）が突きつけられた場合、どうやって自主的に財政を立て直すかを考え、計画書を作って（財政健全化計画の策定）国に提出することが必要です。また、レッドカード（財政破綻）が突きつけられた場合、いよいよ、自主的には財政を立て直すことができないと見なされ、国の管理下に置かれ、財政を立て直すための計画作成が必要です。

## それでは、実際に町の財政状況について見てみましょう！！

- 実質赤字比率・・・町の中心である普通会計が黒字か赤字かと判断する指標
- 連結実質赤字比率・・・町の全ての会計が黒字か赤字かと判断する指標
- 資金不足比率・・・地方公営企業と呼ばれる会計（町では4事業）が黒字か赤字かと判断する指標

→ これらの3つの指標については、対象となる会計に赤字がある時にだけ問題となりますが、22年度は、普通会計、国民健康保険事業特別会計、公共下水道事業特別会計、その他町の全ての会計に赤字はありませんでしたので、問題ありませんでした。

- 実質公債費比率・・・収入のうちどのくらいの割合を借入金の返済に充てているかを示す数値

→ 16.0% 現在進捗中の公共下水道事業に充てた借入金の返済額が増加する予定で最も注意しなければならない指標です。ただし、近年は新規の借入れはなるべく抑制し、町全体の借入金残高を減少させるよう努めていますので、早期健全化基準（イエローカード）である25%に達する恐れは当面ないと思われます。

- 将来負担比率・・・町が将来にわたって背負っている借入金残高が収入の何年分か示す数値

→ 65.3% 町の借金は収入の約0.65年分であるということを示しており早期健全化指標（イエローカード）である350%には程遠い数値でした。  
町には、病院事業や多額の出資を行っている第3セクターがないことから、将来の財政負担が相対的に少ないことによるものです。

**以上の結果、東彼杵町では実質的な公債費負担や将来的な財政負担の面から、早期健全化団体に陥ることは当面ないと思われます！！**

**町民集いの広場 すくすくねんね** 【お問い合わせ先】  
すくすくねんね ☎46-0737

場 所：総合会館内2階保健センター 開設日：火曜日～土曜日 9時30分～15時30分

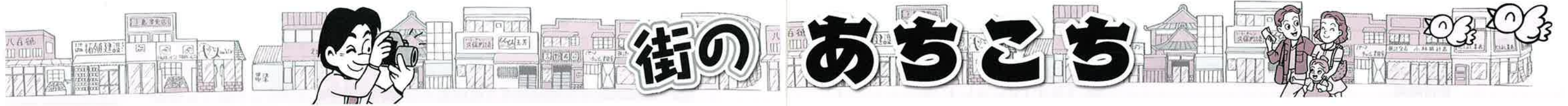
11月イベント予定（10時～12時） ※予約制です

- 1日（火）ヨガ・ピラティス
- 10日（木）誕生会・おしゃべり会
- 12日（土）ベビーマッサージ
- 16日（水）2期生お喋り会
- 18日（金）おもちゃ広場
- 24日（木）親子クッキング（材料費徴収）
- 26日（土）27日（日）ふるさとふれあいまつり



▲9月29日 親子クッキングの様子  
(ニンジン蒸しパン・さつまいものかき揚げ・キノコ汁)





### 熱戦アタック！！

平成23年度町民ミニバレーボール大会が9月18日、彼杵児童体育館で行われ、熱戦が繰り広げられました。成績は次のとおりです。

	一般の部	壮年の部
優勝	本町	本町
2位	太ノ原A	橋ノ詰
3位	橋ノ詰	大音琴



▲優勝 本町チーム（一般の部・壮年の部）

### 交通安全訴える！！



長崎県内を巡回しながら、交通安全を訴える「長崎県交通安全啓発キャラバン」が9月7日あり、長崎市・大村市を巡回した後、東彼杵町に到着し、交通安全への協力を呼びかけました。

当日は、佐賀県と東彼杵町交通安全母の会連合会の合同研修会も行われ、「子どもと高齢者の交通安全指導」など各テーマに合わせて討論を行いました。

### 鮎が彼杵川に戻ってきました！！

彼杵小学校4年生が9月22日、「川」をテーマにした環境学習を彼杵川で行いました。

彼杵川には昨年から鮎の姿が見られ、子どもたちは、実際に鮎の泳ぐ姿を確認したり、鮎が食べたと思われる石の藻や苔を観察していました。

当日は、東彼杵清流会のメンバーも同行、鮎が見られるようになったのは、地域での川をきれいにする活動や、魚道の整備が行われたお陰ではと語られ、今後は、婦人会と合同でEM団子を使って川をさらにきれいにする取り組みを予定されているとのこと。



### 広域農道「塩鶴大橋」工事竣工！！



広域農道「塩鶴大橋」(八反田)が9月5日に工事竣工しました。

広域農道における橋りょう工事は今回ですべて終了し、舗装や法面などの工事を残すのみとなりました。

農産物の出荷などに利用されるほか、生活道路としても利用されている広域農道。

既に開通している「大村湾グリーンロード」(1期地区)と併せて、全線開通は24年秋ごろの予定です。

### 水中の生物を採集し、水質を調査しよう！！

千綿小学校4年生が9月6日河川公園やすらぎの里で、彼杵小学校4年生が9月7日、大楠小学校・音琴小学校3・4年生が9月12日それぞれかさ子橋付近で水生生物調査を行いました。

そのうち、河川公園やすらぎの里では、川底の石を取り、網を使うなどして微細な生き物を採集し、顕微鏡で観察しました。

サワガニ、ヒラタカゲロウ、イシマキガイなどが確認され、江ノ串川下流は「比較的きれいな川」という調査結果になりました。



### 電動車イスの安全な運転を！！



町と川棚地区交通安全協会・川棚警察署が協力して「高齢者電動車イス講習会」を9月29日、シーサイド公園で行いました。

講習会では、「運転するときは必ず肘あてをおろすこと」、「停止してカギを切ってから降りること」など電動車イスを運転する際の注意点などが説明されました。

よそ見をしながらの運転で事故を起こすケースが多いようです。少しの油断が事故につながります。事故にあわないように気を付けて運転してください。





# 健康だより

11月号



<<11月>>

場所…※以外 保健センター（総合会館2階）

2(水)	<b>乳児相談(3カ月児・8カ月児)</b> <b>受付時間</b> 10:00~10:30 平成23年 7月 6日~平成23年 8月 2日生まれの赤ちゃん(3カ月) 13:30~14:00 平成23年 1月 8日~平成23年 3月 2日生まれの赤ちゃん(8カ月) 14:00~14:30 上記以外で、赤ちゃんの事について相談のある方(遠慮なくどうぞ)
14(月) 28(月)	<b>母子手帳交付</b> ※場所 役場健康推進係(4番窓口) <b>受付</b> 9:30~10:00 ○「妊娠中の栄養」や「赤ちゃんに関する保健制度」について説明します。 ★持参するもの：印鑑
11(金)	<b>食生活改善推進員実践講座</b> ○ 一生ものの体をつくる ~骨盤底筋群の重要性を知ろう~ 柔道整復師 池田 寿栄 先生 ※場所 農村環境改善センター <b>受付</b> 13:30~15:30 ☆飲み物をご持参ください。

## 10月は臓器移植普及月間です

◎1万2千人の移植希望者と少ない臓器移植。

「あなたの意思で助かる命、つながる命があります。」

◎臓器移植法が改正されました。

平成22年1月から臓器を提供する意思表示に併せて、親族に対し臓器を優先的に提供する意思を書面に表示できるようになりました。

平成22年7月からご本人の臓器提供の意思が不明な場合もご家族の承諾があれば提供できます。

◎健康保険証・運転免許証の裏面に臓器提供意思表示欄が設置されました。



## がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間

10月1日~31日は  
「がん検診50%推進月間」です。

国民一人一人ががん予防の必要性を認識し、  
検診を受診しましょう。

『がん検診  
愛する家族への  
贈りもの』



### らくらくストレッチ教室

無理のないゆっくりとした柔軟体操です。  
運動不足の解消、シェイプアップにどうぞ！  
場所 保健センター 検診ルーム  
日時 11月27日(日) 10:00~11:00  
料金 トレーニング利用券 2枚  
対象者 参加したい方はどなたでもOK！  
事前申し込み不要。検診ルームで受付します。



### トレーニング講習会について

トレーニング室を利用するためには、講習会を1回受けていただく必要があります。(要予約)  
場所 保健センタートレーニング室  
日時 11月17日(木) 17:30~19:00  
19:30~21:00  
11月27日(日) 13:30~15:30  
準備するもの・顔写真(横2cm×縦3cm)2枚・室内用シューズ・タオル  
※ 11月分の予約は、10月20日以降に役場健康推進係までお電話下さい。  
受付時間：(月~金) 8:30~17:15

お問い合わせ先：東彼杵町役場 健康推進係

TEL 46-1111 (代表) FAX 46-0884 (代表)

# 健康ひとくちメモ

## ウイルス性肝炎

東彼杵郡医師会 ふくだ ひろひで 福田 博英 (東彼杵町)

肝炎ウイルスが原因で発症します。肝炎ウイルスにはA型、B型、C型、D型、E型、G型などがありますが、日本人で問題になるのはA型、B型、C型の3種類です。

### ● A型肝炎

急性肝炎の約4割はこれだといわれています。感染力が強く、以前は「流行性肝炎」と言われるほど多発していました。ウイルスの多くは便の中に排泄されるため、その便によって汚染された飲み水や魚介類を摂取することで経口感染します。最近では衛生状態の悪い地域を訪れた旅行者が感染して帰国後に発症するケースが増えています。感染すると、2~6週間の潜伏期を経て発症します。高熱、倦怠感、食欲不振など、風邪に似た症状が1~2週間続いた後、黄疸が2~4週間続きます。症状は一過性で、慢性肝炎に移行することはない、一度かかると再感染することはありません。

### ● B型肝炎

ウイルスに汚染された血液が傷口などから入り込んで感染します。輸血で感染する代表的な肝炎の一つでしたが、血液チェック体制が整備され、輸血による感染はほとんどなくなりました。

再感染のない一過性感染と慢性化の恐れのある持続感染があります。免疫機構が未熟な幼少期に感染すると、ウイルスが排除されずウイルスを保有した持続感染状態(キャリア)となります。幼少期の無症候期を経て、免疫機構が働くようになるとウイルスを排除しようとして肝炎が起こり、約1割の人が慢性肝炎に移行します。肝硬変や肝癌に移行する場合があります。

### ● C型肝炎

感染力が弱いので、大部分は輸血によります。他の肝炎より症状が軽いので、発症しても気づかないまま治っていたり、検診などで慢性肝炎として見つかることがあります。感染すると、2週~4ヶ月の潜伏期間を経て、食欲不振、黄疸など急性肝炎の症状が現れます。気づかないことが多いため7~8割の人が慢性肝炎に移行します。こうなると自然治癒はまれで、放っておくと肝硬変に到るまで徐々に進行します。

B型、C型については献血の際に希望すれば、異常がある場合に郵便で知らせてくれますので、積極的に献血に協力するとともに、肝炎ウイルスなどをチェックしておきましょう。

## 10月・11月の休日在宅当番医

診療時間 9:00 ~ 17:00

10月16日(日曜日)	いちのせ内科循環器科	波佐見町	0957-85-7770
10月23日(日曜日)	ひろ皮ふ科クリニック	川棚町	0956-82-3001
10月30日(日曜日)	西の原野中医院	波佐見町	0956-85-3054
11月3日(文化の日)	山川医院	東彼杵町	0957-46-0020
11月6日(日曜日)	本川医院	川棚町	0956-82-2010
11月13日(日曜日)	波佐見病院	波佐見町	0956-85-7021

